

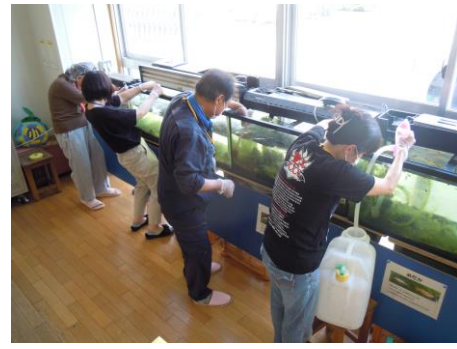
学校サポーター通信双葉小版 2022年8月号

コーディネーター：杉田孔美・岡本享乃

双葉水族館水槽の清掃を行いました

7月6日、北舎1階にある双葉水族館の水槽清掃を行いました。まず水槽側面の汚れをブラシで落とし、更にスポンジできれいにした後、水槽の水を3分の2ほど手押しポンプで吸出し、地域の学校サポーターさんが持って来てくださった井戸水を新しく入れて作業は終了しました。作業の間、水槽前を通る子どもたちが「何をしているの？」と集まって来てくれたり、25分放課には飼育委員の子どもたちがポンプを使って古い水を入れ替える作業を手伝ってくれたり、和やかな雰囲気の中で作業をする事が出来ました。

学校サポーターさんの感想をご紹介します。「経験のある地域のサポーターさんが来て下さったのでスムーズに作業ができました。自分の子は来ませんでしたでしたが、飼育委員の子や1年生の子がやって来て、おしゃべりできて楽しい時間でした。」



特別支援学級授業補助（教材園の草取り、畝作り）をしました

7月7日、雨上がりで水たまりが残る教室前の教材園で草を取る子どもたちのお手伝いをしました。子どもたちと学校サポーターさんたちの仲の良い協力プレーもあり、大方除草できました。抜いた草を入れやすいように袋を広く開けてくれる子などお願いせずとも自然に助け合い相手を思いやる心をととても感じました。もうひとつの教材園では学校サポーターさんたちが声を掛け合いながら息の合った作業がきめ細かに進められ、丁寧に作り上げていただいた畝はあずきの種をまく準備が整いました。

学校サポーターさんの感想をご紹介します。「参加された方々が積極的に活動されているのを見てとてもよい刺激になりました。次回できることを楽しみにしています。」



6年生家庭科授業補助をしました

7月4日から7月15日全6回、6年生の家庭科授業補助（トートバッグ作製時のミシン補助）を行いました。先生から作業手順の説明を聞いた後、子どもたちはそれぞれのミシンに向かい、布に手を添えて上手に直線縫いをしていました。ミシン糸が絡まってしまった時など、子ども同士が協力し合い解決している姿が印象的でした。学校サポーターさんたちは5年生の家庭科授業補助に続き今回も適度な距離で子どもたちを見守り、サポートが必要な時にはすぐに駆けつけお手伝いをしてくださり、とても頼もしかったです。

学校サポーターさんの感想をご紹介します。「6年生となると自分たちから動き黙々と作業を進めていきますね。チームワークが素晴らしく、休み明けて作業が遅れている子をみんなでフォローし合う姿を見たときは感動しました。自分の子はまだ小さいですが、このような環境で学習できる事に安心しています。」



1学期の地域学校協働活動にご参加いただいた学校サポーターの皆さま、お力添えいただきありがとうございました。多くの方々のお力添えのおかげで充実した活動ができましたことに深く感謝申し上げます。2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

双葉小 学校サポーター募集中

～地域と学校が協力しあって
みんなで双葉小学校の子どもたちを育みましょう！～

双葉小学校サポーター登録は常時受け付けています。ぜひ、皆さまのお力を子どもたちのためにお貸しください。「できる人が できるときに できることを」を基にしています。

サポーター活動項目：

- ①裁縫・調理実習補助(家庭科 ミシン縫い・手縫い補助、調理実習補助等)
- ②農作物作り(農作物作りの指導、畑の整備)
- ③特別支援学級補助(特別支援学級児童の学習支援、トイレ補助、放課の見守り)
- ④保健室補助(校内消毒作業補助、けがや病人の対応の補助)
- ⑤環境整備補助(剪定、除草、木工、側溝の清掃等)
- ⑥園芸活動補助(花壇の整備等)
- ⑦校外学習引率補助(校外学習時の児童引率補助)
- ⑧登下校見守り(登下校時の付き添い、交差点での見守り、自宅付近での見守り)
- ⑨授業講師(伝承遊び、地域の歴史、戦争体験、環境学習等)

お問い合わせ、ご登録していただける方は、双葉小学校(0566-21-0437)：教頭 塚本先生、または地域学校協働活動推進員(070-8795-5975)：杉田、岡本までご連絡ください。よろしくお願いいたします。